

## ブラジルレアルについて

### <通貨高抑制措置により軟調に推移>

ブラジルレアルは、年初は市場のリスク選好の高まりなどから買われ、2月末には一時1米ドル=1.7レアルを突破して上昇しましたが、3月に入り他の通貨と同様下落する展開となっています。

4月3日の海外終値は、1米ドル=1.82レアル(2月末比▲5.9%)、対円では1レアル=45.40円(同▲3.9%)となっており、トルコリラなど他の新興国通貨に比べ下落率が大きくなっています。

ブラジル政府当局は、通貨高を抑制し国内経済を支える政策を積極的に進めています。3月には資本流入を抑制するためIOF(金融取引税)を強化しています。また、今月3日には、ルセフ大統領が国内産業を保護するため減税等を含むおよそ650億レアル(約3兆円)に及ぶ景気刺激策を発表しました。

### <為替プレミアム:概ね8~10%程度>

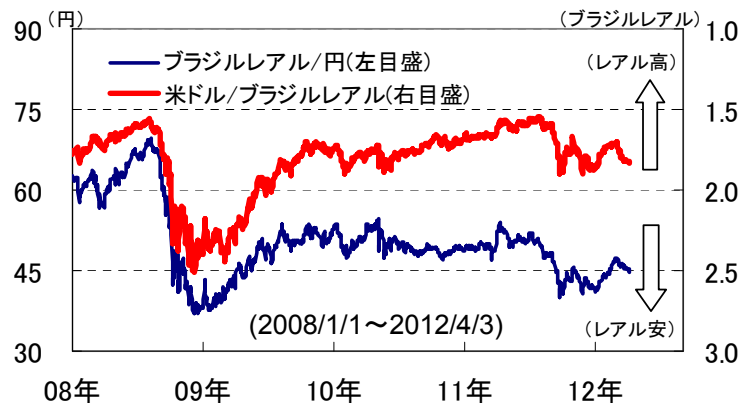
NDF(ノン・デリバブル・フォワード)から逆算されるブラジルレアル(対米ドル)の、いわゆる為替プレミアムは、概ね8~10%程度ながら、足元でやや低下傾向になっています。

### <利下げを模索も、基調はレアル堅調>

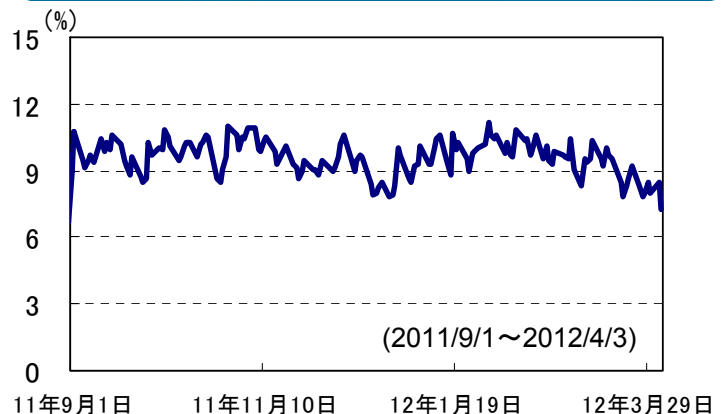
マンテガ財務相は、ブラジルレアルの水準について、現状の対米ドルで1米ドル=1.8レアルを下回るレアル安水準は「妥当」との見方を示し、再びレアル高が進めば追加策を講じると表明しました。ブラジル中銀も国内経済を支えるため、今後も利下げを模索していくと思われます。

追加利下げの可能性に加え、レアル高に対する追加措置も示唆されていることから、レアルは当面上値の重い展開が予想されます。しかし、相対的に金利が高く、資源国通貨であるレアルには今後も海外からの資金流入が続くと考えられ、基調としてレアルは堅調に推移すると思われます。

### <ブラジルレアル為替の推移>

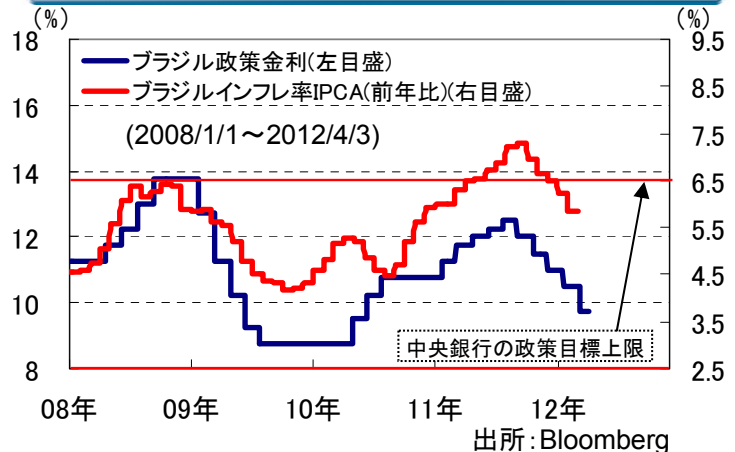


### <ブラジルレアル対米ドル為替プレミアム\*の推移>



\*NDF1ヶ月物レートから逆算したもの

### <インフレ指標と政策金利の推移>



■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号  
加入協会 社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.20750%（但し、最低2,625円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、社団法人日本証券投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会